

CONTENTS

2001

6

土と基礎

Vol.49 No.6 Ser.No.521

地盤工学会誌

口絵写真

圧密の理論と実際

平成13年芸予地震災害緊急調査速報

小特集テーマ：圧密の理論と実際

総説	圧密における理論と実際—洪積粘土地盤の沈下予測問題を例にとって— ●土田 孝	1
論文	圧密試験法の改良 ●高田 直俊	5
	圧密降伏応力近傍の応力での圧密沈下解析 —一定ひずみ速度圧密試験の実際問題への適用— ●鈴木 耕司／御手洗 義夫	8
	一次圧密過程における粘土の強度増加特性 —間隙水圧制御装置を用いた三軸圧縮試験— ●梅崎 健夫／河村 隆	11
	二次圧密を含む一次元圧密解析における土質定数 ●白子 博明／杉山 太宏／前田 浩之助／赤石 勝	14
	二次圧密を考慮した一次元圧密沈下量の計算方法の適用 ●寺田 邦雄	17
	弾粘性圧密理論によるプレローディング工法適用地盤の長期沈下予測 ●森脇 武夫／加納 誠二／岩本 晃敏／吉国 洋	20
	Ped モデルによる二次圧密を含む新たな圧密理論 ●吉田 昭治	23
	残留有効応力の違いが硬質粘土の圧密特性に与える影響評価 ●利藤 房男／大向 直樹／田中 洋行／田中 政典	26
	地下水位の時系列解析と広域地盤沈下予測への適用 ●村上 哲／望月 紀子／安原 一哉	29

ISOだより

第15回 第2回 CEN/TCxyz/WG1 会議出席報告

●地盤工学会 ISO 検討委員会

特別会員
PRコーナー

(株)クリアス、国土総合建設(株)大阪支店

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: kammori@msh.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744 www.copyright.com

Q & A	孔内水平載荷試験による基礎の支持力算定式の求め方34 ●秦 樹一郎
ニュース	平成13年芸予地震災害緊急調査速報35 ●芸予地震災害緊急調査団
	国際会議のお知らせ67, 71 ●国際部
支部ねっと	中部支部の活動（日本の中心から）39 ●沢田 和秀
講座	有限要素法の基礎と地盤工学への応用 4. 多次元問題の有限要素解析41 ●山口 栄輝
	軽量地盤材料の物性評価と適用 3. 軽量地盤材料の物性とその評価方法（その3）47 ●規矩 大義/安原 一哉/堀内 澄夫/大谷 順
資料	新規制定の地盤工学会基準案「軟岩の圧密非排水（CU, $\overline{CU}$ ）三軸圧縮試験方法」について...53 ●地盤工学会基準部
学会活動 から	公開市民講座「わかりやすい地盤環境問題」を開催して66 ●地盤工学会広報委員会
	粘土のサクション，膨潤，透水および構造に関する国際シンポジウム （IS-Shizuoka 2001）開催報告68 ●北 勝利
	近着の市販雑誌から，最近の学会活動から，新入会員72
	編集後記74
	本号の ABSTRACT75